

(社)計測自動制御学会システムインテグレーション部門
福祉工学部会 2012年 第1回運営委員会 メモ (主査 梶谷)

日時:2012年3月22日(木)13:00~16:00

会場:産総研つくば中央第6事業所(6-11棟2F会議室)

プログラム:

1. 講演+見学(13:00~15:20)

➤ 睡眠について話題提供 20分×4件:

話題提供1:産総研 都築様

話題提供2:産総研 甲斐田様

話題提供3:ピジョンタヒラ 山田様

話題提供4:シチズン・システムズ 清水様, 加藤様,

➤ 見学:

産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門

環境適応研究グループ(<http://unit.aist.go.jp/htri/ht-envctrl/>)

➤ 参加者(敬称略)

運営委員:5名(梶谷, 本間, 大西, 藤井, 都築)

オブザーバ:19名(企業4, 大学10, 産総研5)

2. 運営委員会(15:30~16:00)

➤ 議題:

委員の紹介

事務連絡:WEBページについて(管理人交代, 今後の方針)

今年度の活動について

・見学会以外の活動(OSや講演会)について

・見学先候補について(SFCと電機大など)

・POSI情報交換会について

➤ 参加者(敬称略)

運営委員:4名(梶谷, 本間, 大西, 藤井)

以上

見学会報告(副主査 本間)

見学先:

産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門 環境適応研究グループ

福祉工学部会の委員でもある、環境適応研究グループの都築グループリーダーのご案内で、寒冷試験室と居住試験室の見学を行いました。

寒冷試験室は、3.5m×4m×2.7m の空間で、気温を-30℃から+50℃の範囲で変えることができるそうです。睡眠実験などが行われているとのことでした。

居住試験室は 5.3m×4.5m×2.7m と寒冷試験室より一回り大きく、+10℃から+40℃の範囲で気温を変えることができる空間です。見学時には、居住試験室の中に6畳の部屋を模した小屋が作られており、その中で冷放射の計測実験が行われていました。昨年の震災に伴い、省エネの必要性が高まっていますが、冷暖房器具の評価などに活かされるそうです。



計測にはサーマルマネキンというマネキンが用いられていました。このマネキンは、身体の各部位ごとに表面温度を測ることができるもので、これまでに衣服や寝具の断熱性の測定などに使用してきたそうです。マネキンの脇にある黒い球は、グローブ温度計というもので、放射熱を測ることができる温度計だそうです。

参考資料（福祉工学部会について）

目的（WEBページより）：

福祉を工学的に取り扱うための学問は現段階では十分に体系化されているとは言えず、その議論の場も少ない。間近にせまった超高齢社会に対応して、福祉のための産業創生に期待が集まるなかで、福祉を工学的な視点から取り扱う事例が増加しつつあるが、応用に重点を置く場においては、現場中心、個々の事例に特有の課題の解決を目的とした研究がなされ、計測・制御やその統合化技術などに対する学術的な裏付けが十分ではない傾向が強い。福祉における工学は、対象となる人間の特性を含めた計測技術、人間の特性を考慮した機械の制御技術など、人間・機械系の総合技術である。特に計測と制御をインテグレートした取り扱いが重要な役割を果たすため、計測自動制御学会において主要テーマとして取り扱われている計測技術、制御技術、システム技術が重要な核になり、さらに、これらの技術を有機的に集積・統合した体系が必要となる。本部会を当学会の中に設置することは、福祉を横断的な工学的視点から捉える上で非常に重要な役割を果たす。本分野は、現在日本が世界に情報を発信する最先端の活動が展開されている。本部会の講習会や学術講演会におけるオーガナイズドセッション等により、情報交換・啓蒙活動を進めたい。それによって福祉を計測・制御・システムの面からより深く議論する場を設け、新産業を支える福祉工学の体系化・普及を目指したいと考えている。

2012 年の運営体制（敬称略）：

主査 梶谷 勇（産業技術総合研究所 知能システム研究部門）
副主査 榊 泰輔（九州産業大学 工学部 バイオリボティクス学科） ※表彰委員
副主査 本間 敬子（産業技術総合研究所 知能システム研究部門）
幹事 大西 謙吾（東京電機大学 理工学部 電子・機械工学系） ※広報委員
委員 小野 栄一（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害工学研究部）
委員 小野 雄次郎（株式会社バンダイナムコゲームス 研究開発センター 研究部）
委員 川路 茂保（株式会社システムインテグレーション研究所）
委員 佐々木 実（岐阜大学 人間情報システム工学科）
委員 佐藤 滋（産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門）
委員 都築 和代（産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門）
委員 中川 誠（帝人ファーマ株式会社 在宅医療開発推進部）
委員 藤井 千枝子（慶應義塾大学 看護医療学部看護学科）
委員 森脇 克巳（大同大学 工学部 機械工学科）
委員 吉川 和徳（ふつうのくらし研究所, 日本シーティング・コンサルタント協会）
委員 吉川 雅博（産業技術総合研究所 知能システム研究部門）

以上